

社会資本総合整備計画書 (愛知県豊橋市)

平成30年3月 (当初)

平成31年1月 (第1回変更)

令和 2年2月 (第2回変更)

令和 2年2月 (第3回変更)

令和 3年1月 (第4回変更)

令和 4年2月 (第5回変更)

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

令和4年2月1日

計画の名称	豊橋市における総合的な地震対策の推進 (防災・安全)							重点配分対象の該当	○																												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)			交付対象	愛知県 豊橋市																																
計画の目標	<p>本市は、愛知県の東部に位置し、南は太平洋、西は三河湾に面し、豊川、豊川放水路、柳生川、梅田川などの河川が三河湾に注ぎ込んでいます。本市が平成26年8月に公表した「南海トラフ地震被害予測調査結果 (理論上最大想定モデル)」では、市域の大半で最大震度7、最大津波高は太平洋岸で19メートル、三河湾側で2.9メートルであり、市西部の三河湾や河川沿いの低地では津波による浸水や液状化現象の発生危険度が極めて高いと予想されています。今後、南海トラフの巨大地震が発生した場合、地震動及び津波による建物被害や津波被害、地震火災など、甚大な被害が予想されます。また、本市は「東海地震に係る地震防災対策強化地域」、「南海トラフ地震防災対策推進地域」及び「南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域」の指定地域となっています。</p> <p>これまで、本市は地震・津波に係る防災対策事業を中心に推進してきましたが、今後は地域強靱化の視点を踏まえた防災・減災対策を推進する必要があります。このような状況の中で、本計画では対策が急務となる、防災拠点施設などの整備、避難者対策等を推進し、災害に強い都市を目指します。</p>																																				
計画の成果目標 (定量的指標)	<p>平成31年1月 (第1回変更) 令和3年1月 (第4回変更) 令和2年2月 (第2回変更) 令和4年2月 (第5回変更) 令和2年2月 (第3回変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災備蓄倉庫整備により利用可能な倉庫の面積数2,370㎡ (H29末) から2,570㎡ (R3末) へ改善 避難支援場所防災倉庫の整備率を10% (H29末) から100% (R3末) へ改善 指定避難所及び帰宅困難者等支援施設におけるトイレ不足か所数を17か所 (H29末) から0か所 (R4末) へ改善したことにより、想定避難者が利用するトイレのカバー率が0% (H30) から100% (R4) へ増加 (想定避難者数：9,108人) 																																				
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>(H30当初)</td> <td>(R1末)</td> <td>(R4末)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用可能な備蓄倉庫の床面積数 (㎡)</td> <td>2,370㎡</td> <td>2,570㎡</td> <td>2,570㎡</td> <td></td> </tr> <tr> <td>豊橋市における避難支援場所防災倉庫の整備率 (空白地域9か所)</td> <td>10%</td> <td>50%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>豊橋市の指定避難所及び帰宅困難者等支援施設における想定避難者が利用するトイレのカバー率が0% (H30) から100% (R4) へ増加 (想定避難者数：9,108人)</td> <td>0%</td> <td>50%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値		(H30当初)	(R1末)	(R4末)		利用可能な備蓄倉庫の床面積数 (㎡)	2,370㎡	2,570㎡	2,570㎡		豊橋市における避難支援場所防災倉庫の整備率 (空白地域9か所)	10%	50%	100%		豊橋市の指定避難所及び帰宅困難者等支援施設における想定避難者が利用するトイレのカバー率が0% (H30) から100% (R4) へ増加 (想定避難者数：9,108人)	0%	50%	100%	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																	
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																																		
	(H30当初)	(R1末)	(R4末)																																		
利用可能な備蓄倉庫の床面積数 (㎡)	2,370㎡	2,570㎡	2,570㎡																																		
豊橋市における避難支援場所防災倉庫の整備率 (空白地域9か所)	10%	50%	100%																																		
豊橋市の指定避難所及び帰宅困難者等支援施設における想定避難者が利用するトイレのカバー率が0% (H30) から100% (R4) へ増加 (想定避難者数：9,108人)	0%	50%	100%																																		
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	191.6百万円	A	174.2百万円	B	-	C	17.4百万円	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	9.1%																									
交付対象事業																																					
A1 都市防災事業																																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考																				
A13-001	都市防災	一般	豊橋市	直接	豊橋市	地区公共施設等整備 (東七根町、下地校区ほか13校区、大崎校区ほか8校区、松葉校区)	防災備蓄倉庫整備1か所、避難支援場所防災倉庫整備9か所、マンホールトイレ整備17か所	豊橋市	H30	R1	R2	R3	R4	174.2	-	-																					
小計 (都市防災事業)												174.2	-	-																							
C 効果促進事業																																					
C1 都市防災事業効果促進事業																																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																						
C13-001	都市防災	一般	豊橋市	直接	豊橋市	避難支援場所資機材の整備	LED照明、カセットガス発電機等整備	豊橋市	H30	R1	R2	R3	R4	3.4																							
C13-002	都市防災	一般	豊橋市	直接	豊橋市	マンホールトイレ用テント等整備	マンホールトイレ用テント、便器整備	豊橋市	H30	R1	R2	R3	R4	7.0																							
C13-003	都市防災	一般	豊橋市	直接	豊橋市	津波ハザードマップ作成事業	津波ハザードマップの作成・印刷	豊橋市	H30	R1	R2	R3	R4	7.0																							
小計												17.4																									
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																									
C13-001	基幹事業 (A13-001) の防災倉庫と一体的に実施することにより、災害時の倉庫利用環境を向上させる。																																				
C13-002	基幹事業 (A13-001) の施設整備と一体的に実施することにより、避難所等の利用環境を向上させる。																																				
C13-003	基幹事業 (A13-001) の施設整備と一体的に実施することにより、災害時における住民の適切な対応を促し、災害被害の軽減を図る。																																				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	R1	R2	R3	R4
配分額 (a)	38.4	12.6	22.1	1.3	
計画別流用 増△減額 (b)	0	6	0	0	
交付額 (c=a+b)	38.4	18.6	0	0	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	38.4	18.6	22.1	1.3	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	豊橋市における総合的な地震対策の推進 (防災・安全)		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付対象	愛知県豊橋市

A13-001避難支援場所防災倉庫整備
H30~R3
(防災まちづくり拠点施設整備)
大崎校区ほか8校区 面積6,893ha
H29 単費にて豊栄町公民館に建設
H30~R3 9か所建設工事

C13-001効果促進事業 避難支援場所資機材の整備
大崎校区ほか8校区 面積6,893ha
H30~R3照明灯や発動発電機整備

C13-002効果促進事業 津波ハザードマップ作成事業
豊橋市内の津波災害警戒区域 面積2,363.21ha
R4 津波ハザードマップ作成、印刷

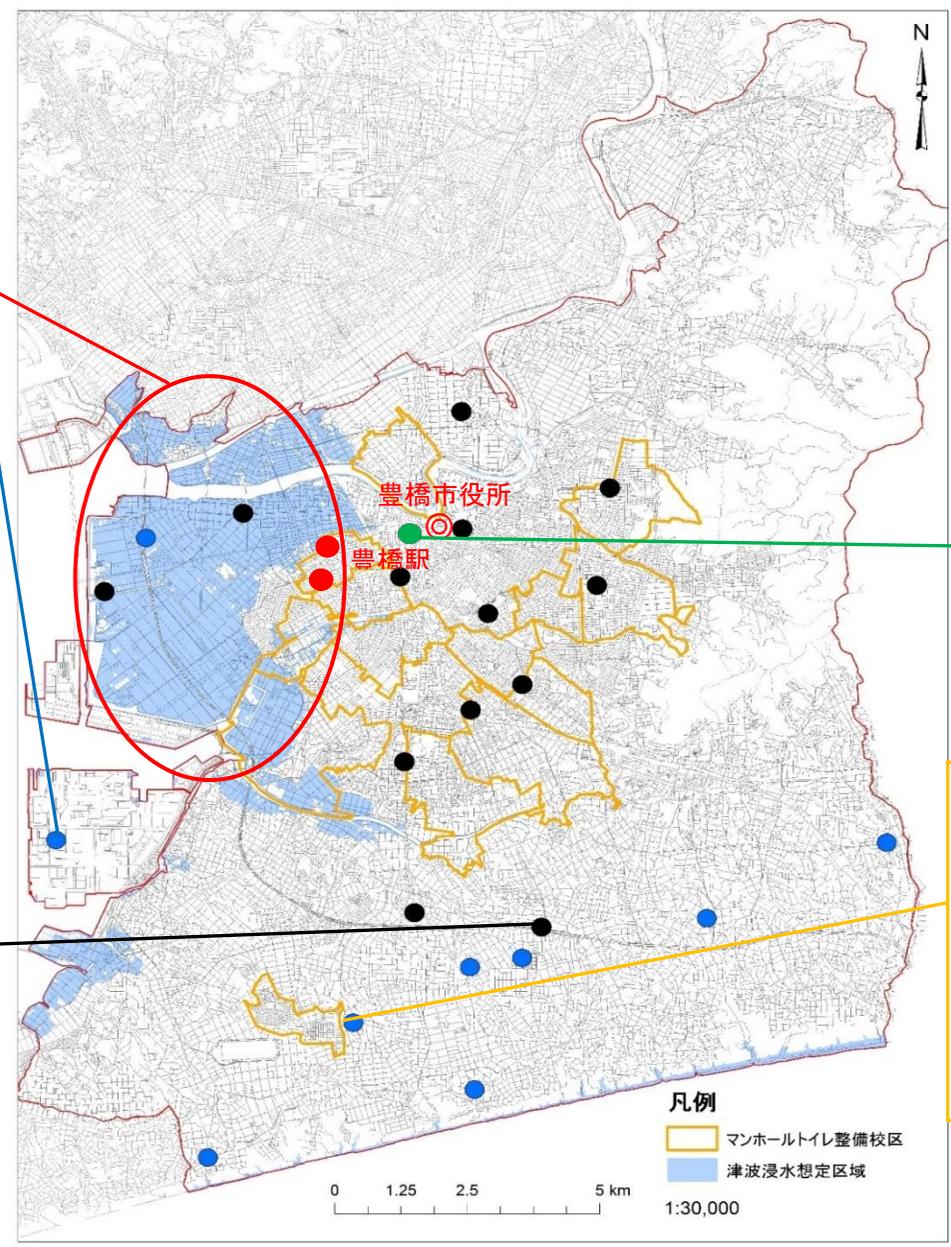
A13-001防災備蓄倉庫整備
「道の駅とよはし」に防災備蓄倉庫を整備
H30 (防災まちづくり拠点施設整備)
東七根町 面積541ha
道の駅面積3.4ha 倉庫面積200㎡

A13-001帰宅困難者等支援施設環境整備
R2(防災まちづくり拠点施設整備)
松葉校区(こども未来館ここにこ) 面積129ha
R2 建設工事

C13-002 効果促進事業
マンホールトイレ用資機材整備
松葉校区(こども未来館ここにこ) 面積129ha

A13-001マンホールトイレ整備事業
H30~R4 (防災まちづくり拠点施設整備)
下地校区ほか13校区(避難所16か所) 面積3,267ha
H30~R4 建設工事

C13-002 効果促進事業
マンホールトイレ用資機材整備
下地校区ほか13校区(避難所16か所) 面積3,267ha
H30~R4 マンホールトイレ用テント、便器等整備



凡例
 マンホールトイレ整備校区
 津波浸水想定区域
 0 1.25 2.5 5 km
 1:30,000